



学校だより
第32号

応其の風

発行：平成28年9月1日

橋本市立応其小学校

橋本市高野口町名古屋 19-1

Tel：0736-42-2067

水泳指導，そして橋本市・高野町内小学校学童水泳記録会（7月28日）

今年度の水泳指導は、6月20日から始まりました。また、水泳クラブは6月28日から放課後の時間を設定して取り組みました。天候も比較的恵まれ、一人一人が自分の目標を持って取り組めたと思います。

水泳指導は、体育の授業、水泳クラブ、夏休みに入ってから低学年の水泳教室など、学年そしてそれぞれの児童の泳力に合わせた指導を行ってきました。教員だけではなく、ボランティアの方々にも協力を得て実施することができました。ありがとうございました。

このように取り組んできた成果を発揮する場として、毎年5・6年生が「橋本市・高野町内小学校学童水泳記録会」に参加しています。本年度は、橋本市民プールで7月28日（木）に行われました。5・6年生78名が参加しました。橋本市内、高野町内から参加した小学校の中でも78名の参加は、2番目に多い人数でした。しかし、エントリー数は193（リレー種目も含む）で、群を抜いて多い数でした。個人種目で一人2種目までエントリーが可能となっています。多くの児童が2種目にエントリーできるだけの泳力を付けることができた現れでもあります。

当日は、大変暑い日となりました。しかし、暑さに負けず、自己新記録を目指し、しっかりと泳ぎ切ることができました。体調不良等で泳ぐことが叶わず、残念な思いをした児童もいましたが、応援で力を発揮してくれました。オレンジのTシャツに書かれた「心ひとつに」ゴールするまで、みんなで応援することができました。「チーム応其小」を今年も橋本市・高野町内の小学校のみんなに示すことができました。この態度は、多くの学校の先生方からも評価をいただき、とても嬉しく思いました。一丸となった応援のリーダーは、やはり6年生。今年生まれた新しい応援スタイルもありました。楽しんで、チームとして応援している姿は立派でした。今年参加した5年生は、この雰囲気を感じ、6年生の態度を目の当た

りにして、来年へバトンをつないでくれることと思います。

今年は、4年に一度のオリンピックの年です。南米で初めて開かれている「リオデジャネイロオリンピック（Rio de Janeiro Olympic）」でも、日本人選手が多く、種目で好成績を残してくれました。感動をいただきました。水泳競技では、男子400m個人メドレーで、萩野公介選手が日本記録を更新して金メダルを獲得。瀬戸大也選手も銅メダルを獲得しました。表彰台に日本人二人が同時に乗るのは、60年ぶりだそうです。（1956年メルボルンオリンピックで男子200メートル平泳ぎ金の古川勝選手、銀の吉村昌弘選手。古川選手は橋本市の名誉市民です）萩野選手は、男子200m個人メドレーでも銀メダルを獲得しました。高校生の池江璃花子選手は、女子100mバタフライで泳ぐ度に自己記録（日本記録）を更新する泳ぎを見せてくれました。男子200mバタフライでは、坂井聖人選手が銀メダルを獲得。金メダルのフェルプス選手とはわずか0.04秒差でした。女子200mバタフライでは、星奈津美選手が銅メダルを獲得。ロンドン大会に続く2大会連続のメダル獲得でした。女子200m平泳ぎでは、金藤理絵選手が金メダルを獲得。この種目6大会ぶりの金メダルです。また、橋本市の名誉市民である「兵藤（前畑）秀子」さんが、1936年ベルリンオリンピックで日本人女性初の金メダルを獲得したのもこの種目でした。男子4×200mフリーリレーでは銅メダルを獲得しました。

このように、水泳競技だけでもこれだけの成績を残してくれたオリンピックでした。水泳競技は個人種目ではありますが、日本人選手の皆さんが「チーム日本」として応援している姿、その応援に応えようと精一杯泳いでいる選手の姿は、応其小学校の児童が水泳記録会で見せてくれた応援と力泳の姿と重ね合わせて見ることができました。（今田 実）



校内改修工事

夏休みに入り、教室（黒板、ロッカー、掲示板）、防火扉、放送設備の改修工事を行っています。教室内の工事は、ロッカーや掲示板、そして黒板が据え付けられました。黒板は上下に動かすことができ、子どもにとって、とても使いやすくなりました。防火扉は、新しい扉に変わりました。放送設備も新しくなり、教室や廊下への放送がとても聞きやすくなりました。

9月1日には、新しくなった教室が児童の登校を待っています。

1階が1年生、2階が2・3・4年生、3階が5・6年生と、教室の配置が変わります。

※ 9月に入ってから、改修工事が行われますが、土・日を中心とした工事となります。



上：上下に動かすことができる黒板の仕組み

左：教室後方のロッカーと掲示板

右：教室前方の黒板と掲示板

「おおらかに」に続いて

「わあーい！」を寄贈いただきました

市内在住の画家、小嶋彩子さんから、昨年度、「おおらかに」と題したひまわりの絵を寄贈いただき、ひまわり学級の前に掲示しています。小嶋さんから、『「おおらかに」に続けて制作した作品が完成したのですが』とお話をいただきました。作品を見せていただくと、今回の作品は100号の大きさです。縦が約140cm、横が約170cmあるので、とても迫力があります。玄関を入ってすぐ左の壁に掲示させていただきました。玄関が、華やかになりました。

この作品の題は、「わあーい！」です。愛情をいっぱい受けて楽しそうに咲き誇っている様子が私には見えてきます。学校にお越しの際は、是非玄関の作品と、ひまわり学級の前の作品をご覧になっていただきたいと思います。

夏休みに入ってから掲示したので、子どもたちはまだ目にしていません。9月1日に登校してきたときの子どもたちの反応が楽しみです。



■9月1日は「防災の日」（1923年9月1日関東大震災。1960年に防災の日を制定）

周囲で起こる可能性がある災害や、身の回りの危険な箇所、また避難場所や避難経路等を、ご家庭で確認してみてください。もしも家族が離れ離れになったとき、どこで待ち合わせするかについて話し合うなど、災害に備えましょう。

■応其小学校の取組について取材を受けました！

学校だより「応其の風」第30号でも紹介させていただきました「応其小学校の学びのスタイル」について朝日新聞社から取材を受けました。9月に入ってから写真取材も受けます。その様子が新聞で掲載される予定です。

学習をしている様子等の写真掲載を予定していますので、ご了解いただきますようお願いいたします。お子様の写真掲載不可の場合は9月5日（月）までに、学校に連絡をお願いします。